



**THE MAGIC  
OF ROTARY**

ロータリーのマジック

2024～25年度テーマ



# 中村ロータリークラブ

例会記録 (2024～2025)

会 長/嶋 村 晃

幹 事/山 崎 隆 之

会報委員長/大 塚 和 助

創 立/昭和38年10月2日

例会日/水曜日 12:30～13:30

例会場/新ロイヤルホテル四万十

事務所/四万十市中村小姓町46番地 中村商工会館2F

TEL 0880-35-4551 FAX 0880-35-4553

●ホームページ <http://www.nakamura-rc.com/>

## 週報 No.2832

第2963回 令和7年4月16日（晴れ）

本日のプログラム：会員スピーチ 青木 史仁会員

4月23日(水)：会員スピーチ 東 邦彦会員

4月30日(水)：休会（定款第7条 第1節）

### 【会長挨拶】嶋村 晃会長

本日のビジターは池 高知第Ⅱ分区ガバナー補佐です。後ほどご挨拶をお願いします。

さて、いよいよ四万十市長選挙が始まりました。いきなり第3の立候補者が現れ、強烈なポスターが貼られています、予想外の展開となってきました。

また、EXPO大阪・関西万博も始まりました。私は55年前の大阪万国博覧会にトラックに乗せて行ってもらいましたが、外国人の中でも、特に黒人を見てびっくりした記憶があります。

4月10日の参議院で40年前の群馬県・御巢鷹山での日航123便の墜落事故を巡り「自衛隊が撃墜した」などとする言説が書籍やインターネットで流布している問題について議論されました。指摘は自民党の佐藤正久参院議員。中谷元防衛相が「自衛隊が墜落に関与したことは断じてない」と否定していました。

著者は元日本航空国際線客室乗務員の青山透子氏で、この本が何と10万部数売れているそうです。

### 【幹事報告】山崎 隆之幹事

・ガバナー事務所より

2025-26年度地区短期交換受入学生ホストファミリーのお願い 高知分区7/11日～16日

・四万十RCより

5クラブ親睦ゴルフコンペ参加のお礼状

・次年度の各委員長は来期の活動計画を5月中旬に久保田次期幹事まで提出してください。

### 【委員会報告・会員発言】

#### 稲田次期国際奉仕委員長

社会奉仕委員会と合同で、5/8 18:30～厨房わかまつで家庭集会をおこないますのでよろしくお願いします。

#### 池 高知第Ⅱ分区ガバナー補佐

次年度のガバナー補佐は高知クラブより選出されました。次々年度は四万十クラブの予定ですが、会員減により選出できないとの事です。従いまして、中村クラブより選出して頂きたいとお願いに参りました。ご検討くださいますようお願いいたします。



## 【本日のプログラム】 会員スピーチ 青木 史仁会員



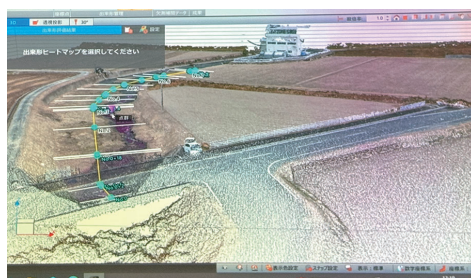
## 建設業における社会貢献の仕方

本日は「建設業における社会貢献について」というテーマでスピーチ致します。

私は、11年前のI.Mで、「南海トラフ巨大地震、その時あなたは、そしてクラブは」という内容でスピーチさせて頂きました。南海トラフ地震のメカニズムや過去の歴史によると、2046年あたりにM8.0規模の地震が発生すると予測されています。土建業の我々としては、日頃から有事における連絡体制や役割分担が話し合わせ、災害に備えた体制づくりをしています。その役割を果たす事で地域住民に安全・安心な生活を確保できるのではないかと考えております。

ロータリークラブと致しましては、有事の際の会長判断にもよりますが、我々が東日本大震災時の教訓をもとに、全国のロータリークラブと連携し、支援物資の窓口になることも考えられます。ただ、我々も被災者となる訳ではありますが、だからこそ奉仕の精神を培っているロータリアンであることを自覚し、より冷静に立ち振る舞えたいと思っています。

これからはスライドで説明しながら、現在取り組んでいる「ICT」の活用についてお話いたします。ICT (Information and Communication Technology) とは、日本語で「情報通信技術」です。インターネットを活用し、情報をやり取りする技術の総称であり、人と人、人とモノをつなぐ役割を果たして、私たちがふだん行っているスマホでのコミュニケーションやパソコンでの書類のやり取りも、ICTを活用することで成り立っています。



堤防の工事の一例です。ITを活用して、事前に工事の概要などきめ細やかに作成し、完工までの工程を目視できるので、より確実に工事を進めることが可能になります。



住宅地の側溝や外壁工事の一例です。出来上りを予想しながら事前に打ち合わせることができ、安全・安心の工事を行うことができます。

国土交通省では、現在、建設現場における生産性の向上や安全性の確保を目的とする取り組みを推進しています。3本柱のひとつにICTの全面的な活用を掲げ、産官学関係者による協議会を設置し、作業の効率化や働き方の改善のために、検討が進められています。

例えば、ドローンの導入は、危険なエリアの調査をスムーズにし、事故のリスクを防ぐことにつながり、センサーによるデータ収集の分析や、それを活かした事業プロセスの改善などにICTが活用されています。

私は、この取り組みについて6月19日、千葉県幕張メッセにて、中四国ブロックを代表してスピーチする予定です。ありがとうございました。

## 【ニコニコ箱】

池 和明ガバナー補佐：次々年度ガバナー補佐を選出して頂けるようよろしくお願い致します。

永木会員：4月5・6日に行われた小学生バレーボール春季大会女子の部で優勝。低学年の部で三位になりました。

## 【出席報告】 ・会員総数59名（免除会員6名）

・本日の出席/30名 61.22%

・先週の訂正 M7 71.43%→85.77%